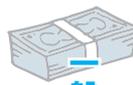


決算報告

平成15年度 財政状況をお知らせします

平成十五年度は、「市民が主役の市政の実現」を基本理念に、地域の特色を生かし、時代の変化に対応した市政の実現に向け諸施策を実施しました。

今回は、平成十五年度決算額を中心とした鳥取市の財政状況を紹介します。また、平成十五年度「バランスシート」と「行政コスト計算書」を作成しましたので合わせてお知らせします。

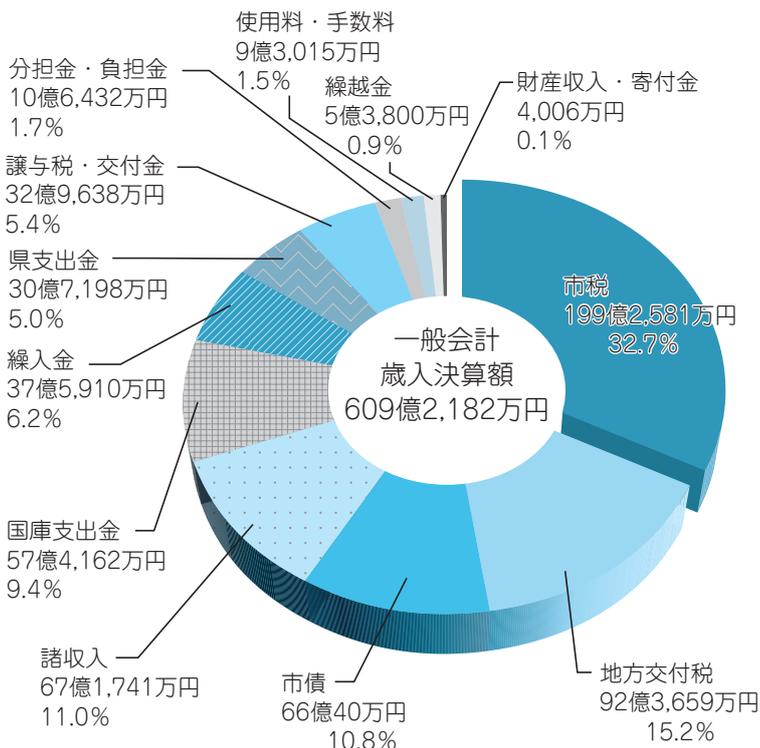


一般会計・特別会計

平成十五年度一般会計の決算額は、歳入が六百九億二千八百二十二万円（前年度比三八％の減）、歳出は六百億四千八百三万円（同四・四％の減）となりました。

また、下水道事業をはじめとする十三の特別会計の決算総額は、歳入が四百十五億二千八百七十八万円（同〇・六％の増）、歳出は四百七億四百五十四万円（同〇・九％の増）でした。特別会計の増加の主な要因は、国民健康保険費および介護保険費の保険給付費の増加によるものです。

平成15年度一般会計歳入（表2）



一般会計の歳出は、高齢者福祉や児童福祉などにかかわる民生費の割合が全体の二三・七％と最も高くなっています。続いて道路や公園、住宅整備などにかかわる土木費が十六％と続いています。

また、市債など借入金の返済に使っている公債費は二・七％となっています。なお、それぞれの会計の決算額は表1また一般会計について、歳入の内訳は表2、歳出の内訳は表3のとおりです。